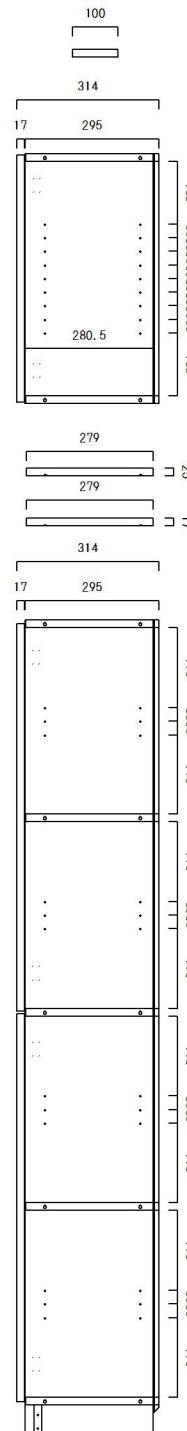
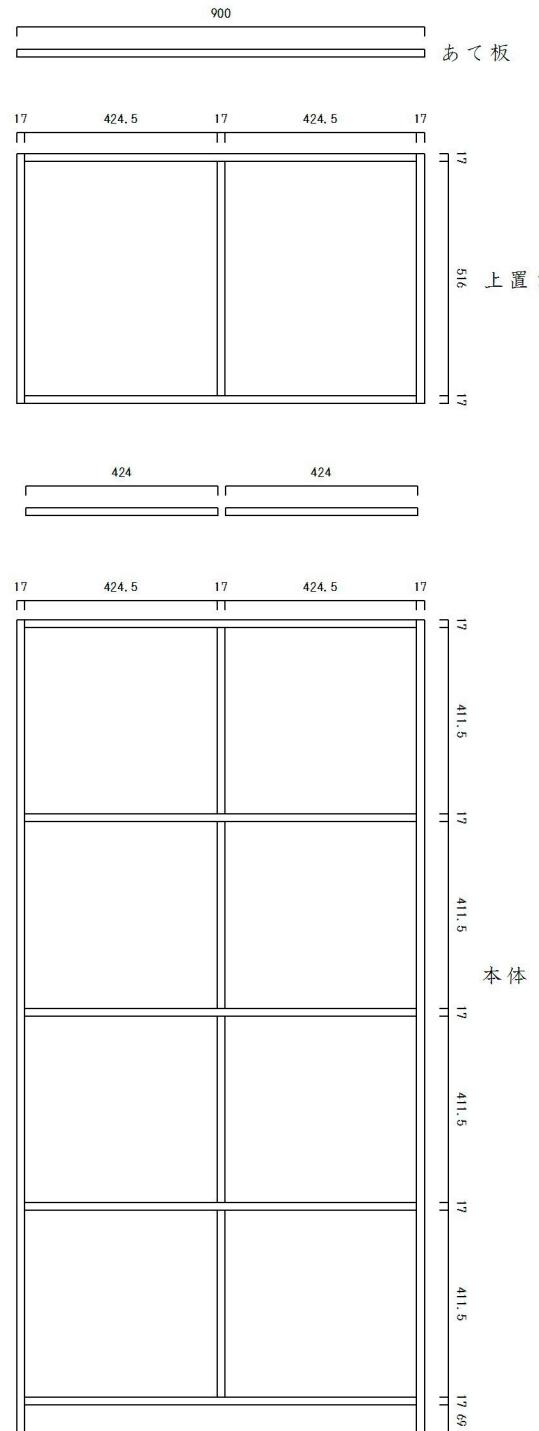


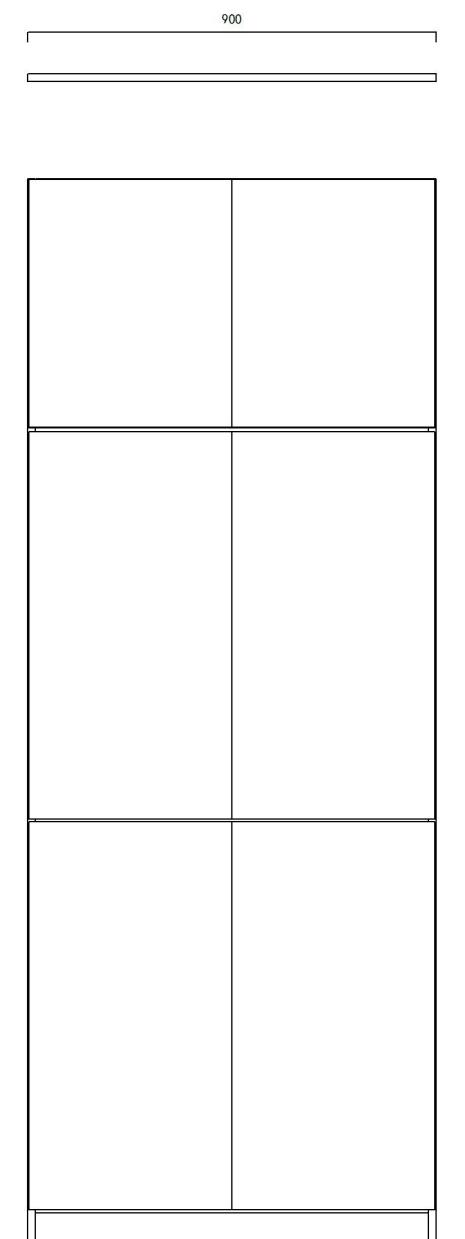
BCM-93



BCM-93T

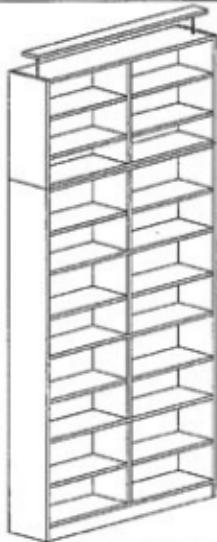


BCM-93



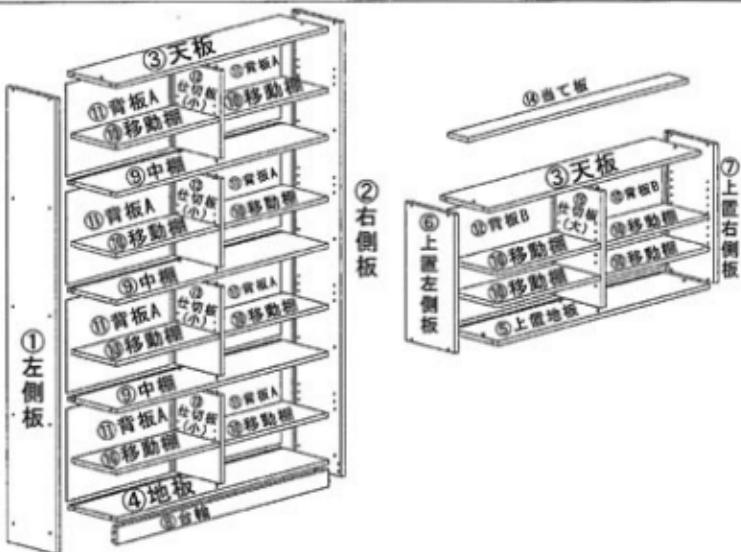
BCM-93T

薄型書棚(W-900) オープンタイプ (BCM-90・BCM-93)



この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
下記のように組み立てていただきご使用ください。

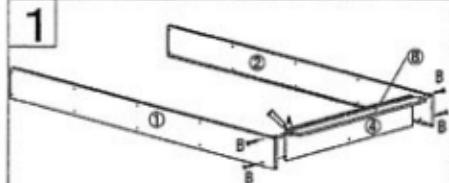
- (注) ① 組み立てる前に必ず部品点数をご確認ください。
ビス等、部品が足りない場合は予備の部品をお使いください。
また組み立てる際には、床、商品等に傷がつかないよう、
レジャーシート等を敷いて組み立ててください。
- ② 部材の穴は、それぞれ使用しておりますビス及び木ダボのサイズ
に合わせてあけられております。部材の材質により多少かたく感じ
られる箇所もありますが、ビスはかたく締まるまで、木ダボは部材
と部材の間にすきまができるないように組み立ててください。
- ③ 上巻バーはビスのヘッドに合ったものをお使いください。
ヘッドの合わないドライバーを使用しますと、ビスが完全に
締まらず破損の原因になるおそれがあります。
またビスは閉めすぎますと空回りしてきかなくなる場合があります。
ご注意ください。
- ④ ハンマーをお使いになる場合は、斧錐等をあてその上から
たたいてください。直接たたきますと破損するおそれがあります。



部品名	A. ボンド 1個	B. ビス 28本 (+予備 1個)	C. アイナット 2セット	D. ジョイントナット 2セット	E. 木ダボ 48個 (+予備 1個)	F. 木ダボ 2本
図						

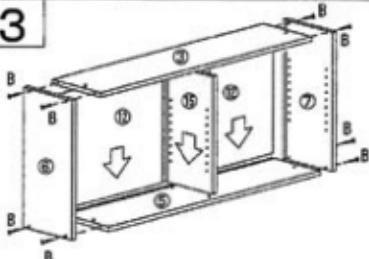
薄型書棚(W-900) オープンタイプ (BCM-90・BCM-93)

1



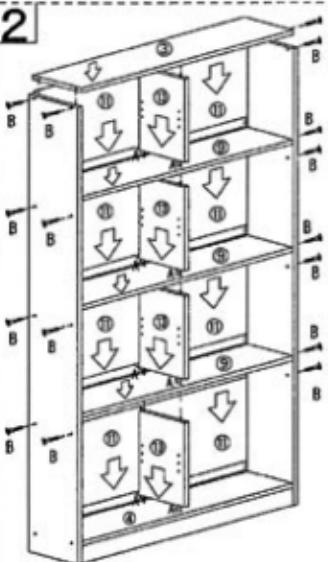
- 1 左側板と②右側板に③合板をA. ポンドで、④地板をB. ビスでそれぞれ固定してください。

3



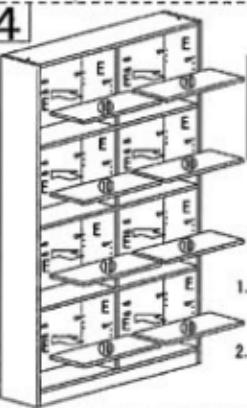
1. ⑤上置板に⑥上置左側板と⑦上置右側板をB. ビスで固定してください。
2. ⑤上置地板に⑩仕切板(大)をA. ポンドで固定してください。
3. ⑩背板Bをミゾに沿って差し込んでください。
4. ⑩仕切板(大)の木ダボの先にA. ポンドをつけ、⑨天板を上からかぶせB. ビスで固定してください。

2



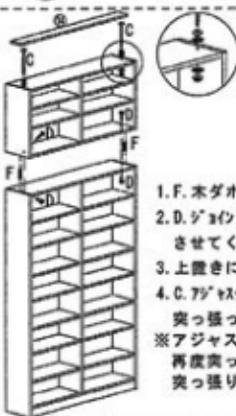
1. ④地板に⑩仕切板(小)をA. ポンドで固定してください。
2. ⑪背板Aをミゾに沿って差し込んでください。
3. ⑩仕切板(小)の上にA. ポンドをつけ、上から⑬中板をかぶせB. ビスで固定してください。

4



1. 側板の穴にE. 棚ダボを差し込んでください。
 2. ⑫移動脚を上に乗せてください。
- 棚板耐荷重約5kg

5



1. F. 木ダボを側板の穴に差し込んでください。
 2. D. ジョイントブレーキを使って本体と上置を運搬させてください。
 3. 上置きにC. 7ワイヤーを取り付けてください。
 4. C. 7ワイヤーの上に⑪当て板を乗せて天井に突っ張ってください。
- ※アジャスターは物を入れてから再度突っ張りなおし、また定期的に突っ張りなおしてください。

はじめに

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本説明書をお読みいただき、末永くご愛用いただきますようお願い申しあげます。
なお、本紙は保管して使用説明等を時々読み返していただき、ご使用ください。

準備する工具



プラスドライバー

木製又はゴム製ハンマー

組み立て上のご注意

- スペースのある場所で組み立ててください。
- 照明器具や床、カーペットにキズを付けないようご注意ください。
- 木製ですので、安全のため手袋を使用されるとより安全です。
- ビスを止める時は最初はゆるく組み立て、完成後にビスを強くしめてください。
- 組み立てる際、指を挟まないようご注意ください。
- ボンドを使用する際は風通しの良い場所で組み立てるようにしてください。
- 各ビスに合ったプラスドライバーをご使用ください
- 組み立ては必ず水平な場所で行ってください。

使用上のご注意



- 本製品は収納を目的とした商品ですので、それ以外の用途でのご使用はなさらないでください。
- 危険ですので傾いた所でのご使用はなさらないでください。
- 火気の近くでのご使用は危険ですのでおやめください。
- 片寄った荷重や耐荷重以上の重い物を乗せないでください。
- ネジがゆるむことがあります。時々締めなおしてください。
- 各ビスに合ったプラスドライバーをご使用ください
そのまま使用すると大変危険です。
- 無理に製品をひっぱったりすると床等にキズを付けますので
お取扱いには充分にご注意ください。
- ブッシュ式の扉の商品はマグネット・ラッチの近くを押して、扉を開閉してください。
- アジャスターが付いている場合、定期的にゆるんでないか点検し、
ゆるみはじめたらしっかりと直してください。ゆるんだまま使っていると
家具が転倒して、ケガをすることがあります。